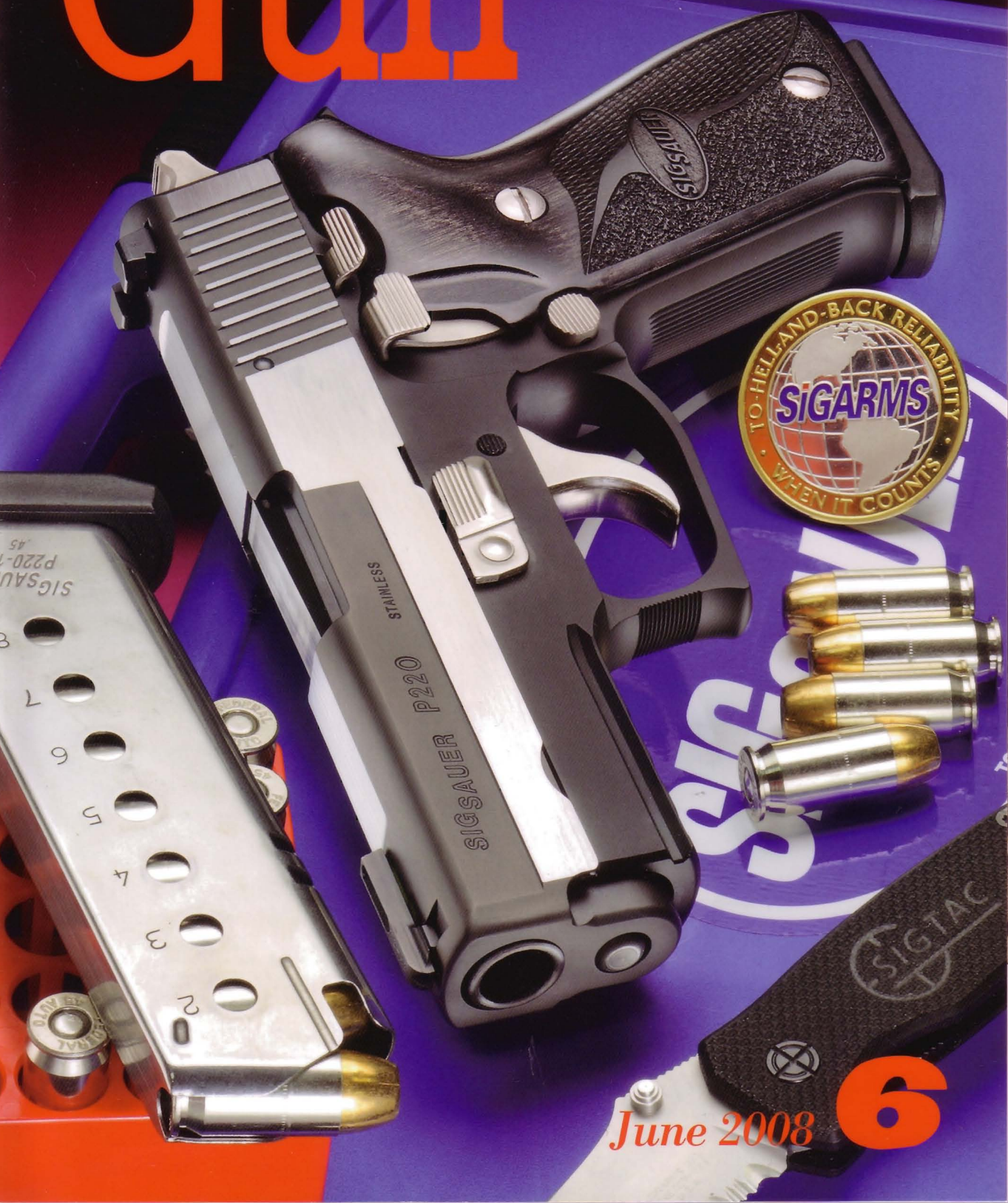


# 銃・射撃の専門誌 Gun



June 2008

6





▲オーストリアのマンリッヒャー・シュタイヤ一社の新製品、モデル・シュタイヤ-SSG08  
ボルト・アクション・スナイパー・ライフル。  
SSG08(シャーフ・シュッツ・ゲベアー08)スナイパー・ライフルは、この会社が製造しているボルト・アクション・ハンティング・ライフルを高度化させたスナイパー・ライフルだ。基本的なメカニズムは同一だが、軽量のアルミニウム合金製の折りたたみ式ショルダー・ストックと、同じく折りたたみ式の二脚を装備させた。この金属製ショルダー・ストックには、フル・アジャスタブルのバット・プレートとチーク・ピースが装備されている。レシーバー上部にはハンド・ガード部分にまで伸びる長いピカティニー・レールが装備された。口径は今のところ7.62mm×51が供給されている。レシーバー下方のマガジンは10発の弾薬が装填できる。バレル・オプションには、570mmのヘビー・バレル、508mm、600mmのオプションがある。

▼アメリカのレミントン社の新製品、モデル700VTRボルト・アクション・ライフル。M700VTRは、アメリカ軍のスナイパー・ライフルにも使用されているM700シリーズの新製品として登場した。このライフルの最大の特徴は、そのバレルの形状にある。このライフルに装着されたバレルはその断面が三角形をしている。レミントン

社の研究の結果、この断面をもつバレルが重量軽減と同時にバレル振動の減少に最も有効という。軽量化に伴うリコイルの増大に対して、M700VTRにはマズル部分にマズル・コンベンセイター穴を標準装備させた。レミントン社が現在のこの形状のバレルに対してパテントを申請中だという。M700VTRは遠距離小動物ハンティング(バーミント・ターゲット)用として設計されたが、軽量のスナイパー・ライフルとしての将来性も期待しているという。



▲レミントン社製の新製品、モデル870デザート・ラクーン・ショットガン。混迷を極めるイラクの状況だが、アメリカは今後もイラクの治安維持にコミットしてくつもりだ。アメリカ人にとって治安維持と言って思い浮かぶのは、短いバレルを装備させたショットガン、ライアットガンである。イラクの安定には長い期間がかかりそうであり、そこには治安維持のためのライアットガンの大きなマーケットが生まれる。レミントンM870デザート・ラクーン・ショットガンが設計・生産された裏にはそのような事情が潜んでいる。何よりその製品名がそのことをよく表わしている。

Howa 1500 mit RCS  
Roedale Chassis System  
Made by Roedale Precision



▲ドイツのローダール・プレジション社製の新製品、豊和モデル1500タクティカル・ボルト・アクション・ライフル。ローダール・プレジション社は、日本の豊和工業製のモデル1500ボルト・アクション・ライフルをベースにして、数多くのカスタム・ライフルを製作している。今回のIWA2008にも数種類の製品が展示されたが、その中で特に目を引かれたのが、このモデル1500タクティカル・ボルト・アクション・ライフルだった。豊和モデル1500をベースに、アキュラシー・インターナショナル社製のショルダー・ストックによく似た金属・プラスチック混合ショルダー・ストックと折りたたみ式二脚を装備させてスナイパー・ライフルとしたものだ。マズル部分には、リコイルを軽減させるためのマズル・コンベンセイターが装備された。